

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター
住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1
愛知県東大手庁舎 1階
TEL：052-954-6722
FAX：052-954-6993
開館：月～金 10～17時



タイトル「なかよし」

コメント：みんなで楽しくぬり絵をしてもらいたいと思ったから



(幼稚園児 佐藤乃ノ佳さん)

<表紙に掲載する子どもの描いた絵を募集しています>

①絵のタイトル ②絵の説明 (30字程度) ③掲載するお名前 ④学年 (年齢) ⑤保護者の方の連絡先 (氏名・メールアドレスまたは電話番号) を明記のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。

<発送作業のボランティア募集>

7月10日号の予定			お問合せ・お申込み 愛知県被災者支援センター
封入作業	7月 9日(木)	午後	定期便発送作業のボランティアに参加してみませんか?
発送作業	7月10日(金)	午前	初めての方でも安心して参加できます。

おしごとサポート紹介

今後、少子・高齢化の急速な進展や団塊の世代の引退に伴い、労働力供給が大きく減少するなか、女性の労働市場への参加が大きく期待されているところです。こうした状況のなか、子育て中の方等を中心に就職を支援する国の無料職業紹介機関が「あいちマザーズハローワーク」です。ベビーカーを使用しながらご利用いただけるスペース、ベビチェアを備えた相談窓口、子どもを遊ばせることのできるキッズコーナーや授乳コーナーなどが整備され、お子さま連れでも利用しやすい施設とな



● マザーズハローワークを見学して

皆さんはマザーズハローワークってご存知ですか？私は正直知らなかったのですが、子育てをしながら就職を希望する方を中心に無料で職業紹介を行う国の機関です。名古屋駅から徒歩約10分という便利な場所にあり、まず施設内は明るくピンクがメインカラーとなり、全体に切り絵がたくさん貼ってあり、まるで保育園の様な雰囲気です。小さなお子さん連れでも非常に入りやすいと感じました。



普通のハローワークと大きく違う所は、広いキッズコーナーがあり安全サポートスタッフの方が配置されていることです。そのため、お子さん連れでも安心してゆっくり求人検索ができます。そして子育てに理解のある企業の求人をメインに検

っております。

また、予約による担当者制の職業相談も実施しており、就職先の斡旋をはじめ、模擬面接や応募書類作成のお手伝い等、一貫した就職支援が可能です。さらに、再就職に役立つ就職支援セミナーや保育園の情報提供など、さまざまな支援を実施しております。

利用時間や詳しい内容については、「あいちマザーズハローワーク」のホームページをご覧ください。「今すぐ働きたい方」はもちろん、「今は子育て真っ最中、でも働く前から情報収集しておきたい方」など、ぜひご利用ください。お待ちしております。

(あいちマザーズハローワーク 室長 山岸昌代)

索することができます。個別相談コーナーにて担当者がマンツーマンで職業相談・紹介をしてくれます。パソコンの練習ができるセルフレッスンコーナーというのもあり、1回2時間までパソコン専用ソフトを使い、タイピング、Word、Excel、メール、インターネットのセルフレッスンができます。その他役に立つ無料セミナーも随時開催されています。



自分の将来について考えた時、仕事を始めたいと思っっている方や、久しぶりに仕事を始めたいけどなかなか踏み切れない方、スタッフの方々が全力でサポートしていただきます。まずは1度マザーズハローワークに足を運んでみませんか？

(編集委員 三浦みゆき)

インフォメーション

あいちマザーズハローワーク

問合せ：TEL 052-581-0821

所在地：名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 23 階

時間：月～金曜日 8:30～17:15 第2・第4土曜日 10:00～17:00 (祝日・年末年始を除く)



● 福島県南相馬市から避難された 荒さんご夫妻

私が、荒さんご夫婦に初めてお会いした日から3年が経ちました。私の親世代の老夫婦が600キロ近く離れた愛知に移住することは大変なご苦労がোধありだろうと拝察しておりました。2013年秋、奥さんのヒメ子さんは喉の違和感を訴え、食道ガンと診断され、それから1年間、入退院を繰り返しました。現在は、ご自宅で静養されているとお聞きし、早速お会いしお話をうかがいました。

● 震災直後

2011年3月11日。荒さんご夫妻は、福島県南相馬市で被災されました。原発事故発生後、福島市へと避難する友人知人に、荒さんは避難所に行っても食べるものは何もないからと、おにぎりを持たせたそうです。数日後、地域の総代さんも避難したとわかり知人の車で福島市に避難しました。手荷物をできる限り減らすため洋服を何枚も重ね着し、一人娘さんの嫁ぎ先愛知県岡崎市の駅に到



<JR 岡崎駅>

着するまで着続けたそうです。避難後、娘さんの嫁ぎ先にお世話になり、お孫さんの運動会や学芸会など行事や観光を楽しめました。

● 避難先でのご近所付き合い

娘さんから、近所の借家の情報を得て、住宅地に一軒家を借りお二人の生活が始まりました。お話をされるお二人はいつも仲良く笑顔が絶えません。お買い物にはお二人で自転車で出かけたり、お散歩して顔見知りを増やし毎日を楽しく生活する工夫をされていました。仲良くされていた近所

のおばあさんの具合が悪くなり、救急車を呼び助けたこともあり、おかずのおすそわけは今も続いています。

● 食道ガンとの日々

2013年秋、ヒメ子さんは、のどに違和感を感じあらゆる病院で検査を受けましたが原因がわかりませんでした。最後にご自宅の近所にある「愛知県がんセンター愛知病院」で食道ガンと診断され



<愛知県がんセンター愛知病院>

闘病生活が始まります。

「280日3回の入院」と胃ガン摘出手術を経験しているご主人はヒメ子さんの入院生活を振り返ります。抗がん剤の痛みが激しく、ヒメ子さんは毎晩うなされていたそうです。「毎日、主人と娘は（ヒメ子さんの）顔を見に病院へ来てくれた。病院で同室の人もいい人ばかりだった。でもね、朝の赤だしのお味噌汁は美味しくなかったあ。」

ヒメ子さんは現在、自宅で静養されています。訪問する際、必ずお茶やお菓子を準備し、福島のあたたかい心で何杯も何杯もお茶を注いでください。
(編集委員 小松恵利子)

農業体験に参加して

先日、知多郡東浦町にある濱田さんの畑で、2歳の娘と5歳の次男と3人で野菜の苗植え体験に参加させていただきました。

濱田さんの畑は広い段々畑となっていて、1番上の畑にサツマイモ、西瓜を植え、それが終わると次の下の段の畑へ、水のたっぷり入ったバケツや農具を抱え移動し、トウモロコシ、トマトを植えていきました。畑主の濱田さんに、不慣れな作業をフォローしていただきながら、全ての苗を植え終えたときの達成感・爽快感は何とも言えないものがありました！5歳の次男は、「ママ！次はこれやるんだよ！」とはりきって教えてくれ、率先して作業を頑張ってくれました。イヤイヤ期真っ盛りの2歳の娘も、私含め大人たちが汗水たらして、必死に作業する姿をみて、ぐずることもなく、大人しく遠くから見守ってくれていました。子ども達の成長を実感です！

以前は千葉県松戸市在住でした。8年前、長男が生まれた頃から少しずつ家庭菜園に挑戦し始めた我が家。アパートのベランダでのプランター菜園からスタート。採れたてのトマトの美味しさに感動し、戸建に引っ越してからはピーマン・キュウ

リ・なす・枝豆・ゴーヤ・オクラに挑戦、収穫時期を逃し巨大化したキュウリや渦を巻いたような形のなすなどを見つけては、子どもが面白がって採ってきてくれたこと、今となってはいい思い出です。原発事故の影響でホットスポットになってしまった我が家は、実っても食べられない野菜達がむなしく成長…。せっかく美味しそうなのに捨てるしかありませんでした。子ども達の通っていた保育園の芋掘りで掘った芋も、汚染されてしまったため、食べることができず、芋版を作る材料になっていました。土と水の汚染。食べ物が作れないような土地での子育てに大きな不安を感じたのが、こちらへ避難移住をする一番の理由だったなあと、畑仕事をしながらしみじみ思い出されました。

最後に、暑い中、畑中を軽快に駆け回って作業を教えてくれ、立派な畑を提供していただいた濱田さん、企画・運営・子どものお世話をしてくださった被災者支援センターのスタッフの皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。子ども達と野菜の収穫を楽しみに待ちながら日々頑張っていこうと思います。

(避難元千葉県 篠塚知子)



子どもたちも積極的にお手伝い



広い畑にたくさんの野菜



昼ごはんを食べて談笑中

インフォメーション

濱田農園 毎週土曜日または日曜日の午前中に、定植や収穫などを行います。無農薬野菜づくりに興味のある方は、愛知県被災者支援センター(榊原)までお問合せください。(TEL 052-954-6722)

郷土料理（宮城）

宮城県の郷土料理を被災者の押田さんからうかがいました。

手軽に作れるおいしいレシピです。ためしに作ってみてはいかがでしょうか？

● ずんだ餅

材料：枝豆、砂糖、塩、もち米

<作り方>

1. 一晩水に浸しておいたもち米をざるに上げ、水切りをしてから蒸す。
2. もち米が蒸し上がるまでの間に、塩少々入れた熱湯で枝豆を茹で、房から身を取り出して、すり鉢（ミキサーのスライサー）ですり潰し、砂糖を入れて好みの甘さにして、塩1つまみ入れる。
3. 蒸し上がったもち米で餅をついて、丸い形に丸める。
4. できあがった餅にずんだあんをまぶす。



● お葛あんかけ

材料：だし汁、茄子、人参、ゴボウ、油揚げ、平こんにゃく、高野豆腐、麴、葛粉（片栗粉）、その他季節の材料、しょうゆ、調理酒

<作り方>

1. 人参とゴボウは笹がき、ゴボウは水にさらす。平こんにゃくは熱湯で茹で、あく抜きする。油揚げは熱湯をかけて油抜きする。茄子、油揚げ、平こんにゃくは拍子木切りにする。
2. それぞれ下準備した具材をだし汁で煮て、しょうゆで味を調べ、麴、高野豆腐を入れてから、水溶き葛粉でとろみをつける。



● キュウリモみ

材料：キュウリ、青しそ、塩、砂糖、酢

<作り方>

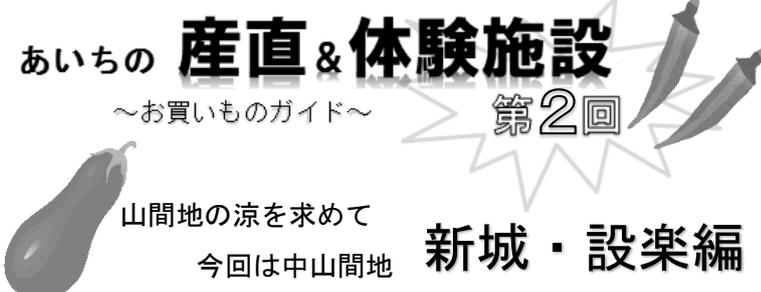
1. スライスしたキュウリと刻んだ青しその葉を塩で揉む。
2. 出た汁を絞る、砂糖と酢で甘酢仕立てにする。



（避難元宮城県 押田準子）

あいちの **産直 & 体験施設**
 ～お買い物ガイド～ **第2回**

山間地の涼を求めて
 今回は中山間地 **新城・設楽編**



その他、産地直売所・ふれあい体験施設については、県農林政策課が制作したインターネットサイト「あいちの農林水産 産地直売所・ふれあい体験施設」でご覧になれます。



今回は、新城・設楽地域の施設をご紹介します。愛知県東部、東三河に位置する地域です。名古屋 IC から約 1 時間 30 分と少し距離がありますが、レジャーを兼ねて訪れてみませんか。7 月になり本格的に暑くなってくる季節ですが、緑の夏野菜を食卓に並べて元気に乗り切りましょう。

PICK UP

新城旬のひろば

場所： 新城市杉山字前野 2-34 (千郷小学校前のプレハブ店舗)
 TEL : 0536-24-9177
 営業時間： 月曜日 15:00～17:00
 木曜日 9:30～11:30、15:00～17:00

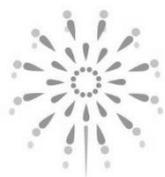


新城で産直もので、少し「めずらしい」野菜を買おうと思った時、出かけるのは旬のひろば。地元の方が路地で栽培している減農薬のものから、こだわりの有機野菜、特別な自然農野菜、顔の見える生産者さんたちの手間と愛が詰まった野菜や加工品。特に野菜は、文字通り「旬」のものが並べられ、小さいプレハブの、ある意味、開放的な空間できらきらしています。生産者と消費者が直で繋がる場所、旬のひろば。オススメです！

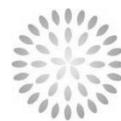
新城・設楽の産地直売所 & ふれあい体験施設

No	施設の名称	所在地住所	営業日	営業時間	連絡先
①	福津農園	新城市中宇利字福津 38	年中無休 (要電話予約)	10:00～16:00	0536-26-0683
②	うねがわ 宇連川マート	新城市名号字袋林 28-2	土曜日・日曜日・祝日 営業	8:00～15:00	0536-33-0051
③	つぐ高原グリーンパーク	北設楽郡設楽町津具 字東山 2-156	木曜日定休 (9 月第 1 週月～金は休業日)	9:00～17:00	0536-83-2344
④	おおにゅう 大入の郷	北設楽郡豊根村下黒川字松皮野 19-3	年中無休 (完全予約制)	10:00～15:00	0536-85-1033
⑤	いきいき畑直売所	北設楽郡東栄町大字 三輪字山ノ上田 74-3	月曜日定休	8:00～16:00	0536-79-3955
⑥	スターフォーレスト御園	北設楽郡東栄町大字 御園字野地 91-1	水曜日定休 (ただし、7・8・9 月は無休)	9:00～17:00 (12 月 29 日～1 月 3 日休館)	0536-76-0687

● 産直施設の営業時間は異なることがありますので電話で確認されると安心です。



旬のお出かけ情報



～夏の花火大会（第1弾）～

夏の風物詩の花火大会を今月号と来月号にわたって紹介をしていきます。愛知県内だけでも毎年たくさんのお花火大会が行われています。夏の暑さを忘れるほど華麗に夜空を彩る花火を、ご家族、恋人、友達と夏の夜空を華麗に彩る花火を見に行きましょう。



名古屋みなと祭花火大会

開催場所：名古屋港ガーデンふ頭一帯
開催日：7月20日（月・祝）19:30～20:20
雨天：雨天決行（ただし、荒天の場合中止）



名古屋港の夏の風物詩にもなっている花火大会。当日は、地下鉄名港線、築地口駅～名古屋港駅の区間が歩行者天国となり、たくさんのお屋台が並んでかなりの賑わいになります。会場に設置されたスピーカーから流れる音楽に合わせて打ち上げられる花火は必見です。

愛知県内の花火大会一覧

開催日	名称	雨天	開催場所
7月11日（土）	日間賀島ぎおんまつり花火大会	小雨決行（荒天時は中止）	日間賀島西浜海水浴場（知多郡南知多町）
7月11日（土）	篠島ぎおん野島祭り花火大会	雨天決行（荒天時は翌日に順延）	篠島漁港沖堤（知多郡南知多町）
7月17日（金）	豊橋祇園祭（手筒・大筒・乱玉）	小雨決行、翌日順延	吉田神社境内（豊橋市）
7月18日（土）	豊橋祇園祭（打上げ花火）		豊川河畔（豊橋市）
7月18日（土）	第27回豊浜花火大会	小雨決行（荒天時は翌日に順延）	豊浜漁港埋立地周辺（知多郡南知多町）
7月18日（土）	大足蛇車まつり	小雨決行（荒天時は翌日に順延）	武豊町豊石神社境内（知多郡武豊町）
7月25日（土）	第39回春日井市民納涼まつり	小雨決行（荒天時は翌日に順延）	春日井市落合公園（春日井市）
7月26日（日）	第33回蒲郡まつり納涼花火大会	荒天時は翌日に順延	竹島ふ頭（蒲郡市）
7月26日（日）	第47回豊田おいでんまつり花火大会	雨天決行（荒天時は中止）	矢作川河畔 白浜公園一帯（豊田市）
7月26日（日）	第27回小牧平成夏祭り	小雨決行（荒天時は中止）	小牧市市民会館周辺（小牧市）

- 詳しい情報は主催者のホームページからご確認ください。
- 各イベントの開催日は変更または中止となる場合もございます。主催者にご確認のうえお出かけください。

スタッフ紹介 ～ 事務局 石川絢一 ～

支援センターのスタッフになった経緯や今の思いを紹介していきます。

第11回は事務局スタッフの石川絢一です。

4月から愛知県被災者支援センターで働き始めました。

NPOに関わるようになったきっかけはボラみみより情報局が発行している『月刊ボラみみ』を見てボランティアを始めたことです。その後、名古屋NGOセンターの通称「Nたま講座」と呼ばれる講座を受講しました。そこからいろいろな社会問題に興味を持つようになり、震災関連のイベント講座などに参加するようになっていきました。経験を積んでいくなかで、人の役に立つ仕事をしていきたいと思うようになりました。

愛知県内でも被災地のために活動できることはたくさんあります。センターでは主に「あおぞら」の編集を担当しています。仕事はまだまだ慣れませんが、少しずつ成長していきたいと思っています。

支援センターからのお知らせ

<編集後記>

- ◆ ボランティアコーディネーション力3級検定を受験しに行ってきます。(J.I)
- ◆ 雨予報がお天気☀️になった日は、得した気分になりますね！(O.A)
- ◆ 最近の明治村は、緑の中ゲーム感覚で歴史が学べるので家族ではまっています。(Y.Y)
- ◆ 5月末に南相馬市小高区と浪江町を見てきました。生活することができない、人の住んでいない町でした。(H.T)
- ◆ 5月に気温が30度を超える日がありました。年々暑くなっているような気がします。(M.M)
- ◆ そろそろ山歩きをしたくなり「里山を歩きましょう」に参加します。
ご一緒にいかがですか？(E.K)
- ◆ 中学生の娘が修学旅行へ行きます。梅雨空とにらめっことなりますが、笑顔で楽しんできてほしいです。(Y.S)

<7月の交流会等イベントカレンダー>

開催日	イベント名	開催地域	あおぞらに関する 〈宛先〉はこちら
7月11日(土)	第33回囲碁クラブ	東区	愛知県被災者支援センター TEL : 052-954-6722 FAX : 052-954-6993 E-mail : aozora@aichi-shien.net 
7月11日(土)	第23回パッチワーククラブ	東区	
7月12日(日)	ふれあいひろば小牧	小牧市	
7月18日(土)	今あなたの感じているままの想いを語る場	中区	
7月18日(土)～ 7月22日(水)	人形劇団結び座 夏休み子ども劇場 2015	中区	
7月22日(水)	里山を歩きましょう	千種区	
7月25日(土)	第24回パッチワーククラブ	東区	
7月26日(日)	子育てつどいの広場 in 瑞穂区	瑞穂区	